

環境プラザ懇談会「あり方」の検討

懇談会の目的

- 環境プラザの運営に関して意見を交換する場
- もっともふさわしい運営形態について話し合っていきたい
- * 懇談会には誰でも、参加でき、出入り自由

懇談会までの動き

H14.3

検討会議による提言

運営体制：施設の管理等 市の公の施設であることから，市が責任を果たせる体制で

事業の運営 様々な主体が多く関われる体制

運営組織

- ・ 運営母体のあり方
- ・ 事業運営における組織
 - ・ 事業運営委員会：各主体により構成する事業運営委員会を設置
事業の方針決定や支援、評価、支援組織の管理・助言
 - ・ 支援組織（ボランティアスタッフ等）
事業の支援や自らの自主企画事業の運営



1. 直営から委託へ 5年をめぐりに
2. 環境プラザ運営に係る懇談会の設置
 - ・ 構成員は、市内で活動する環境 NPO 代表者など
 - ・ 事業運営に当たっての意見
 - ・ 事業参加
 - ・ 受け皿の組織化のありようについての意見



1. 懇談会の開催目的
2. H15 予算と業務 870 万円
3. 市の案と市の課題
懇談会における検討内容とスケジュール

業務運営の検討

1. 事業の企画
 - (1) 政策的視点からの企画
 - (2) 定例的業務の企画
 - (3) 自由発送業務の企画
2. 市の提案と懇談会意見の融合
3. 環境プラザ事業として実施

運営組織の検討 将来の運営組織の選択肢

1. 新 NPO への委託
2. 既 NPO への委託
3. 民間会社への委託
4. 直営
5. 1 ~ 4 の複合

H15：業務や運営組織等において、市民と市で共通認識を持ちたい
(懇談会)

H16：環境プラザの運営方針についての合意形成(運営委員会?)

H17：合意形成をもとに、新たな運営体制の開始に向けての準備

H18：新たな運営体制を開始したい

環境プラ
ザ懇談会
第2回
10/2

1. 事業について(定例的業務?)
 - (1) 環境総合講座
 - (2) 環境保全アドバイザー制度
 - (3) 環境教育リーダー制度
 - (4) Kids ISO プログラム
 - (5) エコファミリー事業
 - (6) エコライフ WEEK 事業
 - (7) 子供エコクラブ
2. 政策的視点からの企画
 - ・アクションプログラム

環境プラ
ザ懇談会
第3回
11/10

1. 環境プラザ展示物について
2. 「つくる~ん」の提案 来館者の反応・意見

今後の進め方について